

44年間の歴史

昭和43年4月1日	町立3中学校統合により能登島中学校発足
昭和45年6月1日	新校舎落成式
昭和46年11月1日	二穴、日出ヶ島 スクールバス運行
昭和48年2月5日	部活動生徒のための専用バス運行
昭和55年3月10日	能登島中学校相撲場完成
昭和57年4月3日	能登島大橋開通
昭和61年7月10日	校舎、体育館の大規模改修工事竣工
平成3年11月～12月	災害復旧工事（校舎・体育館の屋根・体育館床）
平成4年7月～8月	多目的教室、パソコン教室改修設置
平成9年10月30日	創立30周年記念式典
平成14年11月26日	石川県PTA連合会総会、教育長表彰
平成15年11月19日	優良PTA文部科学大臣表彰受賞（団体の部）
平成16年10月1日	市町村合併に伴い七尾市立能登島中学校と改称
平成24年3月25日	「七尾市立能登島中学校閉校記念式典」の開催
平成24年3月31日	七尾市立能登島中学校閉校



昭和44年度



昭和50年度



昭和53年度



昭和57年度



昭和62年度



平成5年度



平成12年度



平成14年度



平成17年度



平成20年度



平成23年度

これまでの歴史を心のページに記し、新たな歴史の幕開けである。

いでは。

この礎がなくなった今、必要とするものは、能登島地域の人たち、そして2,824人の卒業生たちが、これからの子どもたちに能登島中学校の歴史と伝統を語り継ぎ、永遠のものとしなければならぬのでは。

この礎がなくなった今、必要とするものは、能登島地域の人たち、そして2,824人の卒業生たちが、これからの子どもたちに能登島中学校の歴史と伝統を語り継ぎ、永遠のものとしなければならぬのでは。

歴史に幕を閉じた。

発足した当時、能登島中学校がなくなること、誰が想像できたろうか。半世紀近い歴史と伝統は、能登島地域に大きな影響を与え、能登島中学校は地域の礎の一つとなっていた。

能登島中学校の歴史と伝統は永遠に



校舎の どの窓からも見えた ふるさとの優しい海や山

四季折々に変化する空の色 雲の影 雨上がりに架かる虹

この学び舎で過ごした日々は 私たちの誇り

ともに育った学校 この学校での思い出を ずっと忘れないでいよう

ここでの思い出を胸に 私たちは歩み続けます

ありがとう そしてさくらば

能登島中学校

能登島中学校